

<平成25年6月1日改訂>

(下線部は変更箇所)

新（変更後）	旧（変更前）
<p>外国為替保証金取引説明書(外貨ネクストネオ)</p> <p>I. 外国為替保証金取引のリスクおよび委託財産の管理方法について 1～7. (略)</p> <p>8. お客様と当社との取引は相対取引であり、お客様の注文に対しては当社が相手方となって注文を成立させます。また、当社は、外国為替保証金取引のリスクをヘッジする目的で以下の金融機関等を相手方としてカバー取引を行っております。</p> <p>■シティバンク エヌ・エイ (CITIBANK, N.A.) 銀行業 (米国通貨監督庁ならびに<u>英金融行為機構及び英健全性規制機構</u>による監督)</p> <p>■モルガン・スタンレー・アンド・カンパニー・インターナショナル・ピーエルシー(Morgan Stanley & Co. International plc) 金融商品取引業 (<u>英金融行為機構及び英健全性規制機構</u>による監督)</p> <p>■ロイヤルバンクオブスコットランド (The Royal Bank of Scotland plc)、銀行業 (<u>英金融行為機構及び英健全性規制機構</u>による監督)</p> <p>■ノムラ・インターナショナル・ピーエルシー(Nomura International plc)、証券業 (<u>英金融行為機構及び英健全性規制機構</u>による監督)</p> <p>■ルーシッド・マーケッツ (Lucid Markets UK LLP) 金融商品取引業 (<u>英金融行為機構及び英健全性規制機構</u>による監督)</p> <p>■株式会社三菱東京UFJ銀行、銀行業</p> <p>■株式会社みずほコーポレート銀行、銀行業</p> <p>III. 取引説明ガイド 1～3. (略)</p> <p>4. 取引方法について 外貨ネクストネオでは、リッチアプリ (Windows PC・Macintosh PC 対応)、スマートフォンアプリ (iPhone・Android 対応)、モバイルアプリ (i アプリ・S!アプリ対応)、モバイル (i-mode・Yahoo!ケータイ・EZweb 対応) の各取引チャネルを用意しております。取引チャネル毎の推奨環境や対応機種等につきましては、当社ホームページをご参照ください。 以上のほか、サポートセンター経由によるお電話でのご注文も可能です。 なお、本取引説明書の操作方法等の一部の記載は、代表的な取引チャネルであるリッチアプリを前提とするものであり、その他の取引チャネルにおける操作方法等とは一部相違があることにご留意ください。各取引チャネルの操作方法等の詳細につきましては、当社ホームページ内、</p>	<p>外国為替保証金取引説明書(外貨ネクストネオ)</p> <p>I. 外国為替保証金取引のリスクおよび委託財産の管理方法について 1～7. (略)</p> <p>8. お客様と当社との取引は相対取引であり、お客様の注文に対しては当社が相手方となって注文を成立させます。また、当社は、外国為替保証金取引のリスクをヘッジする目的で以下の金融機関等を相手方としてカバー取引を行っております。</p> <p>■シティバンク エヌ・エイ (CITIBANK, N.A.) 銀行業 (米国通貨監督庁ならびに<u>英国金融サービス機構</u>による監督)</p> <p>■モルガン・スタンレー・アンド・カンパニー・インターナショナル・ピーエルシー(Morgan Stanley & Co. International plc) 金融商品取引業 (<u>英国金融サービス機構</u>による監督)</p> <p>■ロイヤルバンクオブスコットランド (The Royal Bank of Scotland plc)、銀行業 (<u>英国金融サービス機構</u>による監督)</p> <p>■ノムラ・インターナショナル・ピーエルシー(Nomura International plc)、証券業 (<u>英国金融サービス機構</u>による監督)</p> <p>■ルーシッド・マーケッツ (Lucid Markets UK LLP) 金融商品取引業 (<u>英国金融サービス機構</u>による監督)</p> <p><u>(新設)</u></p> <p><u>(新設)</u></p> <p>III. 取引説明ガイド 1～3. (略)</p> <p>4. 取引方法について 外貨ネクストネオでは、リッチアプリ (Windows PC・Macintosh PC 対応)、スマートフォンアプリ (iPhone・Android 対応)、モバイルアプリ (i アプリ・S!アプリ対応)、モバイル (i-mode・Yahoo!ケータイ・EZweb 対応) の各取引チャネルを用意しております。取引チャネル毎の推奨環境や対応機種等につきましては、当社ホームページをご参照ください。 以上のほか、サポートセンター経由によるお電話でのご注文も可能です。</p>

各操作マニュアルをご参照ください。

5～10. (略)

11. 注文の種類

【オプション注文機能】

1. (略)

2. スピード注文

新規注文か決済注文かの選択、および各種確認画面の表示を一切省略して注文発注できる機能のことで、取引画面内にある「スピード注文」画面にてご利用いただけます。

同画面にて、選択している通貨ペアの売り注文 (Bid)・買い注文 (Ask) 各サイドの提示レートを1回クリックするだけで、そのサイドに応じた売買区分 (Bidの場合は売、Askの場合は買)の成行またはマーケット注文が発注されます。その他、スピード注文における注文設定等の詳細については、当社ホームページ内の操作マニュアルをご参照ください。

※前述の通り、スピード注文の発注に際しては確認画面が一切表示されません。そのため誤って提示レートをクリックしてしまった場合には、ワンクリック注文と同様に意図しない注文が発注されますのでご注意ください。

※「スピード注文」画面においては、スピード注文独自の両建て設定ができます。同画面の両建て設定が有効となっていないときに発注したスピード注文が、既存ポジションと同一通貨ペアかつ反対の売買区分であった場合には、同注文は自動的に当該ポジションの反対売買として (既存ポジションの残 Lot 数を超過した分は新規注文として) 処理されます。また、このとき決済対象となるポジションの優先順位は「成立日時の古い順」となります (「16. 決済注文の方式」のうち「(4) 対象ポジションを指定しない決済注文方式」を参照)。そのため、成立日時が古く、かつ含み損の大きなポジションを保有していた場合には、当該ポジションが優先的に決済され、結果として多額の取引損が確定する可能性もございます。なお、「スピード注文」画面の両建て設定が有効となっているときに発注したスピード注文は、既存ポジションの状況にかかわらず、常に新規注文として処理されます。

※「スピード注文」画面における両建て設定は、その他の画面の両建て設定に対し、常に優先します。たとえば、その他の画面では両建て設定「あり」となっている、「スピード注文」画面の両建て設定が有効となっていないときに発注したスピード注文は、両建て「なし」となります。反対にその他の画面では両建て設定「なし」となっている、「スピード注文」画面の両建て設定が有効となっているときに発注したスピード注文は、両建て「あり」となります。

3. チャート上からの注文機能

4. 注文設定

[1]注文初期値設定

注文発注画面を開いた際に適用される設定であり、通貨ペア共通で適用されます。両建ての可否、有効期限、執行条件 (新規、決済、スピード注文) のそれぞれが設定できます。

[2] (略)

[3]注文動作設定

注文発注前後における画面動作の設定であり、通貨ペア共通で適用されます。発注後に注文ダイアログを残すかどうか (通常・マーケット別)、確認画面表示の可否 (通常・全決済別)、発

5～10. (略)

11. 注文の種類

【オプション注文機能】

1. (略)

(新設)

2. チャート上からの注文機能

3. 注文設定

[1]注文初期値設定

注文発注画面を開いた際に適用される設定であり、通貨ペア共通で適用されます。両建ての可否、有効期限、執行条件 (新規、決済) のそれぞれが設定できます。

[2] (略)

[3]注文動作設定

注文発注前後における画面動作の設定であり、通貨ペア共通で適用されます。発注後に注文ダイアログを残すかどうか (通常・マーケット別)、確認画面表示の可否 (通常・全決済別)、発

注または約定直後の受付メッセージ表示の可否、決済の指値・ストップ注文において「指定レート」欄に初期表示される数値の算出に用いる基準レートの選択（現在レートもしくは約定価格）、ワンクリック決済の使用可否、スピード注文のショートカット使用可否のそれぞれが設定できます。

[4]通貨ペア毎の各種初期値

各通貨ペアにおいて、注文発注画面を開いた際に表示される初期値設定です。基準 Lot 数、トレール幅、スリッページ、指値・ストップ注文における「指定レート」欄の初期表示レートと基準レートとの差（指値・ストップ、新規・決済別）がそれぞれ設定できます。うち基準 Lot 数は、ワンクリック注文、スピード注文においても適用されます。また、スリッページは、スピード注文においてマーケット注文を利用される場合にも適用されます。

16. 決済注文の方式

(1) (略)

(2) 一括決済注文

同一通貨ペアの複数ポジションの一部ないし全部に対し、一度に決済注文を発注する方式をいいます。注文の種類（「11. 注文の種類」を参照）、決済 Lot 数（ポジションの残 Lot 数を最大として部分決済も可能）、有効期限を選択して決済注文を発注します。

本方式では、対象となる複数ポジションの一部ないし全部に対しすでに決済注文が発注されているか否かにかかわらず、決済注文を発注できます。ただし通常の決済注文とは異なり、対象ポジションに対しすでに発注されていた決済注文は、本方式による決済注文の発注と同時に（本方式による決済注文が成行またはマーケット注文の場合はその約定と同時に）すべて自動的に取消となります。

※「スピード注文」画面においては、売ポジションを全て決済対象にすることを「一括売決済」、買ポジションを全て決済対象にすることを「一括買決済」と表記しています（いずれも部分決済はできません）。これらの注文は、「スピード注文」画面における設定にかかわらず成行にて発注されます。

(3) 全決済注文

本方式では、通貨ペアの種類および売買区分、合計 Lot 数、すでに決済注文が発注されているか否かを問わず、保有しているすべてのポジションの全 Lot 数に対し一度に決済成行注文を発注することができます。

※「スピード注文」画面においては、選択した通貨ペアの全ポジション・全 Lot 数に対し決済成行注文を発注することを「全決済」と表記しています。本注文は、「スピード注文」画面における設定にかかわらず成行にて発注されます。

以下省略

以上

注または約定直後の受付メッセージ表示の可否、決済の指値・ストップ注文において「指定レート」欄に初期表示される数値の算出に用いる基準レートの選択（現在レートもしくは約定価格）、ワンクリック決済の使用可否のそれぞれが設定できます。

[4]通貨ペア毎の各種初期値

各通貨ペアにおいて、注文発注画面を開いた際に表示される初期値設定です。基準 Lot 数、トレール幅、スリッページ、指値・ストップ注文における「指定レート」欄の初期表示レートと基準レートとの差（指値・ストップ、新規・決済別）がそれぞれ設定できます。うち基準 Lot 数は、ワンクリック注文においても適用されます。

16. 決済注文の方式

(1) (略)

(2) 一括決済注文

同一通貨ペアかつ同一売買区分の複数ポジションの一部ないし全部に対し、一度に決済注文を発注する方式をいいます。注文の種類（「11. 注文の種類」を参照）、決済 Lot 数（ポジションの残 Lot 数を最大として部分決済も可能）、有効期限を選択して決済注文を発注します。

本方式では、対象となる複数ポジションの一部ないし全部に対しすでに決済注文が発注されているか否かにかかわらず、決済注文を発注できます。ただし通常の決済注文とは異なり、対象ポジションに対しすでに発注されていた決済注文は、本方式による決済注文の発注と同時に（本方式による決済注文が成行またはマーケット注文の場合はその約定と同時に）すべて自動的に取消となります。

(3) 全決済注文

本方式では、通貨ペアの種類および売買区分、合計 Lot 数、すでに決済注文が発注されているか否かを問わず、保有しているすべてのポジションの全 Lot 数に対し一度に決済成行注文を発注することができます。

以下省略

以上